



「元気に、仲良く学び、夢に向かって歩み続ける神戸小の子」

# 神戸小だより

伊賀市立神戸小学校  
2021年 6月28日  
NO. 6

## スポーツクラブとカルチャークラブ

「みんなで協力して、よりよいクラブづくりを行う」ことを目的に神戸小学校では、4年生から、クラブ活動を行っています。6月のスポーツクラブはバドミントンを、カルチャークラブはプラバン作り



(プラスチックの板を焼いてかざりを作る)をしました。どの子どもたちも、集中して、楽しそうに取り組んでいました。



さて、バドミントンのネットについて、気づいたことがあります。一見普通のネットに見えますが、近づいてみると、やぶれたキュウリ用のネットで、端はガムテープで処理されています。支柱は廃材。きゅうり用ネットは、洗濯ばさみで支柱に止められています。担当教諭が作成したとのことでした。どこにでも設置ができ、高さも子どもの身長に合ったもので、何よりも、子どもたちのためにという気持ちが、手作りのネットから伝わってきました。ちなみに、右側のコート



のネットは、防鳥ネットでした。

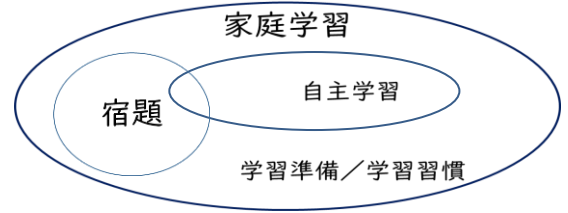
### 4年生:総合学習 「初めてのリモート学習」

リモート学習とは、遠い場所にいる人と一緒に学習することです。今回、初めて、4年生がパソコンを使って、三重県人権センター中にある反差別・人権研究所みえの中村尚生さんと三重県のいくつかの小学校と一緒に、人権学習をしました。中村さんから、「オンラインゲームの中で、イライラして、人を傷つける言葉を発していませんか」などオンラインゲームの危険性や写真を載せることの危険性などについてお話を伺いました。その後、それぞれの学校の子どもたちが画面上で意見を述べました。

リモート学習によって、遠い場所の先生のお話や様々な学校の子どもたちの意見を聞くことができました。



家庭学習は10分×学年以上を……



家庭学習とは、宿題をはじめ、学習準備や学習習慣、自主学习などを含めた「家庭での学習」の事です。  
家庭学習は、次のような効果が期待できます。



### (1) 学習内容が定着

家庭で復習することにより、学校で学習したことを定着させることができます。漢字の読み書きや音読、計算などを確実に身につけるためには、繰り返して練習し、定着させることが重要です。

### (2) 学習習慣が身につく

毎日家庭学習を続けることにより、自ら進んで学ぶ習慣が身につきます。低学年のうちから毎日続けることは、学年がすすむにつれて高度になる学習内容の確実な習得のためにもとても大切になります。

### (3) 家族のコミュニケーションのきっかけになる



音読をそばで聞いてあげたり、学習している内容に目を通してあげたりすることが、家族のコミュニケーションのきっかけになります。家族から、はげまされたり、ほめられたりすることで、子どもの学習意欲はぐんと増します。そのような体験が、次の学びへの意欲につながります。

### (4) がまん強さが身につく

家庭学習に集中して取り組むためには、ゲームやテレビなどさまざまな誘惑に打ち勝つことが必要です。その過程で、我慢強さが身に付きます。



★本校では、「家庭学習は10分×学年以上」の取り組みを進めています。ご家庭でも意識していただき、お子様に寄り添う姿勢で、認めて、褒めて、やる気を高めていただきますよう、お願いいたします。

